

# 老連だより

第 38 号

2025.3.1

編集・発行

利府町老人クラブ連合会

〒981-0133

利府町青葉台一丁目32

(利府町社会福祉協議会内)

TEL 022-356-9060

会員数 707名(令和7年1月1日現在)

## 〓ごあいさつ〓



利府町老人クラブ連合会

会長 星 典男

春の足音が、すぐそこまで聞こえてきそうな今日この頃、会員の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、昨年は元日に発生した「令和6年能登半島地震」に始まり、「令和6年7月25日からの大雨」では山形県、秋田県などの日本海側が被災し、また「令和6年9月能登半島豪雨」では、復興半ばの能登地方を更なる災害が襲いました。長期にわたり、被災地において不自由な生活を余儀なく送られている方々に對しまして、心よりお見舞い申し上げます。

さて、令和6年度も残すところ1ヶ月となりましたが、お陰様で計画どおりに事業を進めることが出来

ました。

これもひとえに、会員皆様のご理解・ご協力の賜物であると思えます。これからも老人クラブ活動の活性化に向け、お力添えをお願い申し上げます。

近頃、単位老人クラブにおけるグラウンド・ゴルフや茶話会実施の際に「備品貸出」があることを事務局より報告を受けております。これらの他にも連合会所有の活動備品が多数ありますので、フレイル予防に繋げるなど有効に活用していただきたいと思います。

老人クラブの三大運動「健康・友愛・奉仕」を基本としながら、老人クラブ活動の活性化に力を入れ、努めていく所存です。

今後とも皆様のご協力とご支援をお願い申し上げます。

結びに、単位老人クラブの益々の発展と、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます、ごあいさつとさせていただきます。

## 目次

ごあいさつ	1
利府町老連の活動	2
第60回グラウンド・ゴルフ大会、第14回パークゴルフ大会	
利府町老連の活動	3
第17回老連文化祭、高齢運転者交通安全講習会	

県老連主催事業	4
第28回宮城県シニアスポーツ大会、第44回宮城県老人クラブ大会	
単位老人クラブ活動の紹介	5
森の泉会、春日二部熟年クラブ	
老人クラブに参加しよう、連合会役員名簿	6

# 利府町老連の活動

## 第60回グラウンド・ゴルフ大会

令和6年10月3日(木)  
に利府町中央公園野球場で  
開催しました。

今大会は天候不良によ  
り、前半は雨の中での開催  
となりました。当日は、ポ  
ランテニア友の会様から  
ご協力もあり、総勢129  
名の会員の皆様にご参加  
いただきました。選手の皆さ  
んお疲れ様でした。

### 団体の部

《優勝》 青山Bチーム

《準優勝》 森郷Aチーム

《第三位》 野中二部Aチーム

### 個人の部(男性)

《優勝》 森郷Aチーム  
千葉 良一さん

《準優勝》 青山Bチーム  
杉野 寿さん

《第三位》 森郷Aチーム  
村田 昭雄さん

### 個人の部(女性)

《優勝》 神合沢Aチーム  
高橋 ゑみ子さん

《準優勝》 神合沢Aチーム  
平塚 美恵子さん

《第三位》 菅合Aチーム  
落合 フミさん



## 第14回パークゴルフ大会

令和6年10月25日(金)に  
「おおひら万葉パークゴルフ  
場」において開催しました。

56名の会員に参加していただ  
き、無事に大会を終えることが  
出来ました。成績は次のとおり  
です。

### 個人男性の部

《優勝》 佐藤 次雄さん  
(赤沼親睦会)

《準優勝》 鈴木 忠治さん  
(青山シニアクラブ)

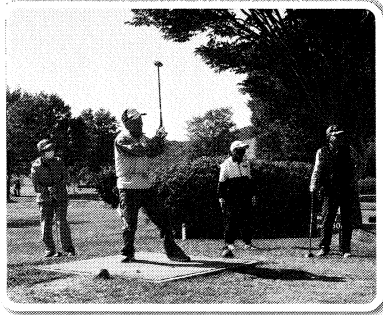
《第三位》 栗島 邦之さん  
(しらかし台福寿会)

### 個人女性の部

《優勝》 高橋 ゑみ子さん  
(神合沢長樂会)

《準優勝》 菊地 久子さん  
(沢乙長寿会)

《第三位》 松崎 こう子さん  
(野中老壮クラブ)



# 利府町老連の活動

## 第17回老連文化祭

令和6年11月22日（金）に利府町文化交流センター「リフノス」多目的ホールにおいて開催しました。

櫻井副町長をはじめ、ご来賓の皆様には華を添えていただき、総勢26組が歌や踊りを披露しました。

老連文化祭は女性会員が中心となって企画したものです。

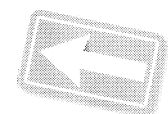
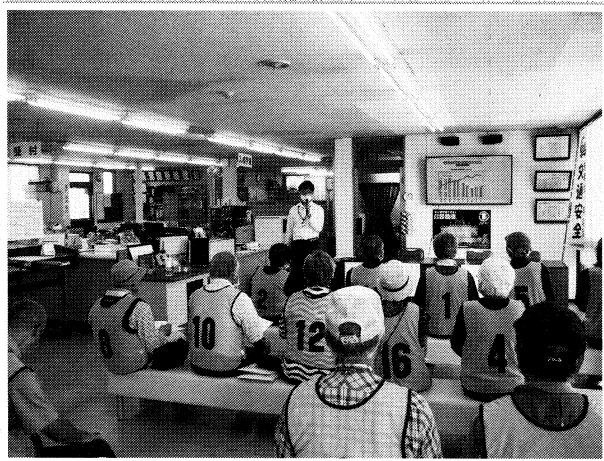


## 高齢運転者交通安全講習会

令和6年9月26日（木）に利府自動車学校を会場に開催され、27名が参加しました。

今回も講話と、教習コースにての実技という内容で行われました。

高齢ドライバーによる事故が度々ニュース等で報道されていますので、参加者一同よりいっそう安全運転への意識を高める良いきっかけとなりました。



# 県老連主催事業

## 第28回宮城県シニアスポーツ大会

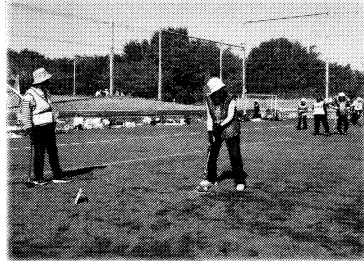
令和6年10月17日(木)に色麻町の「愛宕山公園サッカー場」にて開催されました。

県内各地より実力者が集結し、他市町村の選手と交流を深めました。

本会より6月の大会で優秀な成績を収めた4名が利府町老連代表でグラウンド・ゴルフ競技に出場しました。



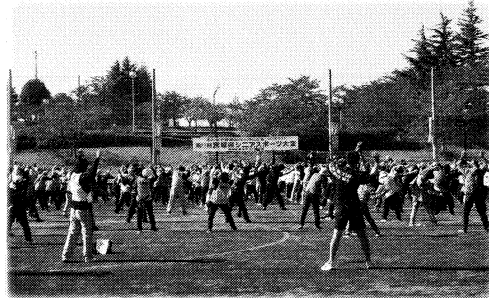
本会よりの  
出場者



中村 肇さん  
(青山シニアクラブ)  
栗島 邦之さん  
(しらかし台福寿会)



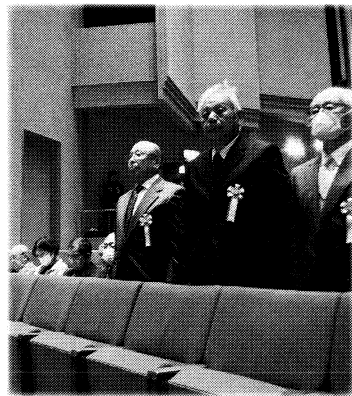
鎌田 はつゑさん  
(神合沢長樂会)  
栗島 幸子さん  
(しらかし台福寿会)



## 第44回宮城県老人クラブ大会

令和6年11月7日(木)に栗原市「栗原文化会館(アポロプラザ)」にて開催されました。

この大会では単老活動を通して、地域に貢献された個人・団体を表彰する式典があり、本会より老人福祉事業功労者として「阿部長夫さん(皆の丘クラブ)」が、優良老人クラブとして「皆の丘クラブ」が表彰されました。おめでとございました。



❀❀❀❀❀❀ 単位老人クラブ活動の紹介 ❀❀❀❀❀❀

**森の泉会**  
(会員数32名)

令和6年6月26日(水)に「令和6年度森の泉会茶話会」が森の郷(旧森郷公民館)で開催され、利府町中央地域包括支援センターの職員による「認知症」の講話があり、その後の茶話会ではビンゴゲームを行うなど、和やかな雰囲気の中で実施されました。



**春日二部熟年クラブ**  
(会員数43名)

令和6年8月7日(水)に「令和6年度春日二部熟年クラブ茶話会」が春日二部集会所で開催され、利府町中央地域包括支援センターの職員による「フレイル予防」と「お口の健康と栄養」の講話があり、聴講後はカラオケ大会も準備され、楽しい雰囲気の中で実施されました。



## 老人クラブに参加しよう

老人クラブは、地域の高齢者がお互いに健康増進や介護予防対策に関心を高めることができ、共にレクリエーションやスポーツを楽しむ中で、仲間づくりをし、孤独をなくし、地域で支え合う基盤を作っています。

高齢社会では、老人クラブが豊かな地域社会づくりに必要不可欠な存在として、その役割は大きくなっております。

### どんな活動をしているのでしょうか

#### 生活を豊かにする楽しい活動

##### 健康づくり、シニア・スポーツ

ゲートボール、グラウンド・ゴルフ、健康学習、ウォーキング、寝たきりゼロ運動、その他シニアスポーツ・ゲーム

##### 趣味、文化、芸能レクリエーション

カラオケ、社交ダンス、文化活動、春、秋などに泊りながらの親睦・研修旅行

##### 学習活動、リーダー研修

各種学習講座の開催、老人クラブ活動のリーダー研修の開催など

#### 地域を豊かにする社会活動

##### 友愛訪問、ボランティア活動

在宅福祉を支える友愛活動  
公園・道路の清掃

##### 伝統活動、世代交流

子どもや青壮年との交流活動  
昔の遊技品など民芸手工芸の伝承活動  
地域の文化・伝統芸能の伝承活動

##### 提言・提案

生活調査・モニター活動、関係機関への提案など

※お問い合わせにつきましては、利府町老連事務局（☎ 022-356-9060）または利府町老連役員までご連絡下さい。

## 利府町老人クラブ連合会役員

役職名	氏名	クラブ名	役職名	氏名	クラブ名
会長	星典男	町加瀬長寿会	理事	野崎利忠	皆の丘クラブ
副会長	加藤洋治	青山シニアクラブ	理事	坂田善夫	野中老壮クラブ
副会長兼女性理事	蜂谷りえ子	赤沼親睦会	理事	小菅正幸	シルバーライフ菅谷台
会計理事	熊谷聖	加瀬永寿会	理事	引地栄子	春日長寿会
理事	笹町康夫	野中一部けやき会	理事	菅原清市	春日二部熟年クラブ
理事(代理)	大宮力	赤沼親睦会	理事(代理)	吉田京子	菅谷不老会
理事	奥山治	利府永楽会	理事	鎌田勝雄	森の泉会
理事	草刈隆	しらかし台福寿会	理事	西澤文久	葉山ひまわり会
理事	水上榮治	沢乙長寿会	女性理事	佐藤春江	野中老壮クラブ
理事	加藤利一	浜田すみれの会	女性理事	高橋えみ子	神谷沢長楽会
理事	菅原通夫	青葉台親交会	監事	粟島邦之	しらかし台福寿会
理事	及川智善	花園むつみ会	監事	森智	野中一部けやき会
理事	大庭公夫	神谷沢長楽会			

(任期:令和8年5月総会まで)

### 広報誌編集委員会

- 蜂谷りえ子 (赤沼親睦会)
- 加藤洋治 (青山シニアクラブ)
- 熊谷聖 (加瀬永寿会)
- 猪股興喜 (青山シニアクラブ)

### 《編集後記》

日本の染色家、柚木沙弥郎(ゆきの・さみろう)をご存知でしょうか。惜しまれつつも、昨年の1月に101歳の生涯を閉じた型染の第一人者です。

75年間に渡る創作活動の中で「好奇心」や「ワクワクした時の楽しい気持ち」が大事であり、創作の源であることを伝えていました。

私達も「新たな学び」「新たな発見」など、歳を重ねても「ワクワクした気持ち」をいつまでも大切にしたいですね。  
(編集委員一同)